

わたし 議会だより



第93回選抜高校野球大会出場 柴田高校野球部
あがつましゅうと やぎ りょうた
我妻 秀飛さん(写真左)、谷木 亮太さん(写真右)
巨理町在住

3月定例会

令和3年度当初予算の概要	2
令和3年度の注目事業	4
町政のここが聞きたい(8人が一般質問)	11



柴田高校野球部 練習の様子



山田町長 施政方針

新年度予算

復興から発展へ 後期総合発展計画スタート

3月 定例会

3月定例会の 日程

3月定例会は、3月2日から18日まで17日間の会期で開催されました。

初日に会期の決定、令和3年度の施政方針並びに提出議案の説明があり、翌日に各常任委員会での予算説明、3月5日には、本会議が開かれ条例、補正予算等の議案が審議されました。その後一般質問を行い、8議員が新型コロナウイルス対策などを取り上げ、町政をただしました。

最終日には、予算審査特別委員会に付託した令和3年度当初予算ほか9件の議案と、令和2年度一般会計補正予算、巨理町長老の推戴の同意など6件の追加議案を可決しました。また、「条件付き一般競争入札における総合評価方式の導入並びに巨理町の守り手である地域建設業の受注機会の確保に関する陳情」を採択し閉会しました。

荒浜・観光エリアの開発

交流・定住人口の促進

新年度の方針

- #### 令和3年度一般会計予算の特徴
- 118億2500万円で前年比13.5%減となる。
 - 復興事業終了に伴い、農林水産業費、土木費が前年比22億4000万円の減少。
 - 荒浜観光開発のため1億7100万円を計上。
 - 公債費（借入金返済）8億2323万円。

予算の概要

令和3年度一般会計の総額は、118億2500万円。前年度対比13.5%減の震災後、最低となりました。町長は、施政方針で町民の生命と健康、暮らしの安全・安心を第一に取り組みとし、復興から発展に向けた交流人口、定住化政策を中心とする後期総合発展計画を策定した。

歳入予算は、コロナ禍の景気落ち込みにより町税の減収から、地方交付税による補填措置がとられ、また借入である町債が増加しています。今後は庁舎建設で減少した財政調整基金の積み増しなど安定した財政運営が求められます。歳出予算の注目は、交流人口を観光産業につなぐ荒浜鳥

の海エリアの観光開発です。その他巨理駅東口改札の新設とエレベーターなどバリアフリー設備を整備し、集客を図っていきます。保健福祉は、新型コロナウイルスワクチン接種体制の整備や、新たに新生児保護者へ支援金を給付し負担の軽減を行います。商業では、空き店舗活用に加え新店舗運営事業補助金を創設し、にぎわいを取り戻



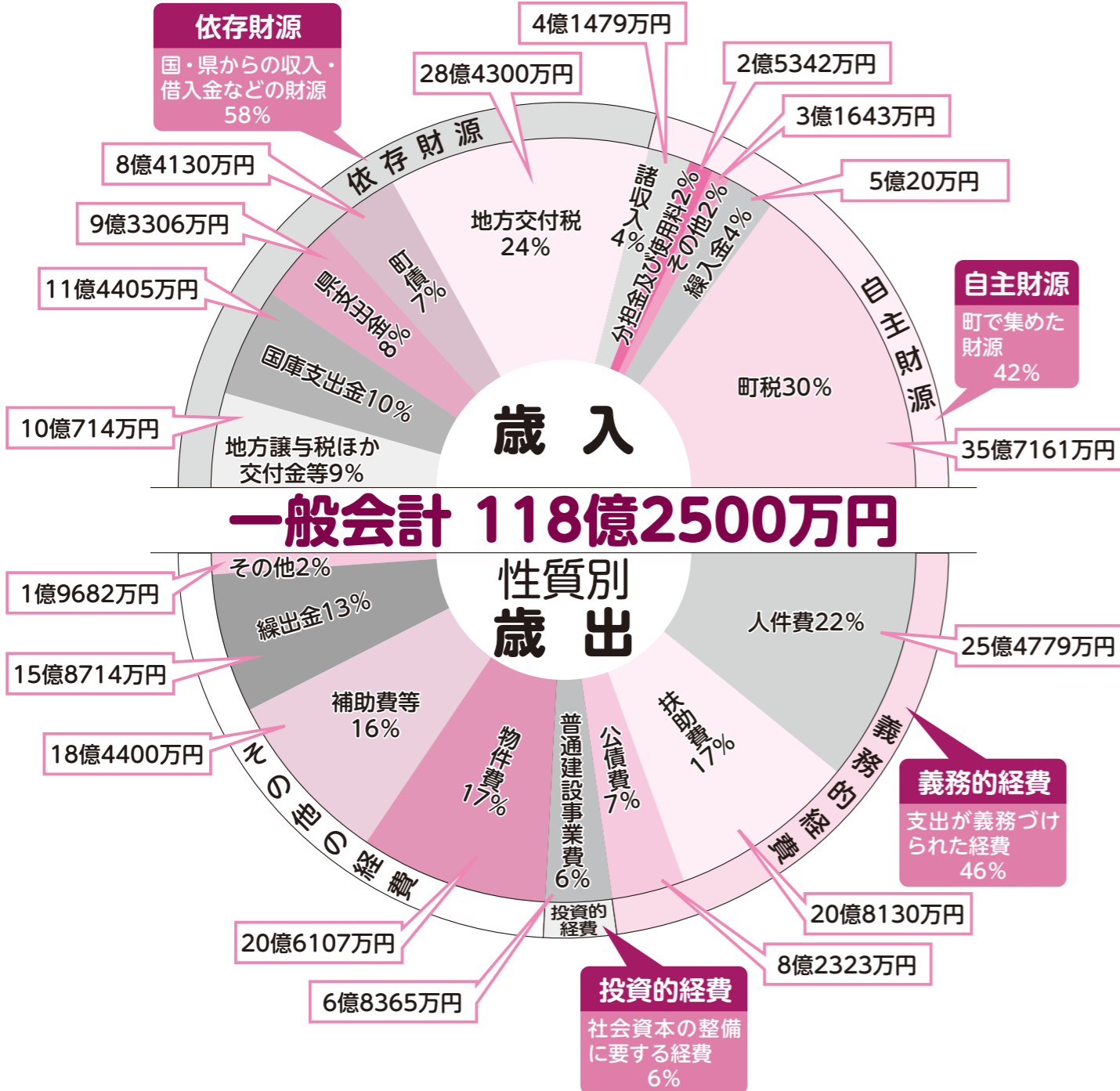
します。産業は、高速道4車線による交通網を活かし工業団地を新たに7・3ヘクタール造成し企業誘致に取り組むとしています。

令和3年度 一般会計

予算のあらまし

118億円の使い道

昨年との比較	令和3年度	令和2年度	増減額
町税	35億7161万円	38億1146万円	▲2億3985万円
地方交付税	28億4300万円	30億3878万円	▲1億9578万円
町債(借入金)	8億4130万円	6億70万円	2億4060万円



昨年との比較	令和3年度	令和2年度	増減額
人件費	25億4779万円	24億8993万円	5786万円
普通建設事業費	6億8365万円	20億46万円	▲13億1681万円
補助費等	18億4400万円	20億5225万円	▲2億825万円



3900万円

B&G海洋センタープール改修工事



1654万円

他市町と同型車両イメージ

多機能型普通積載車購入



特別委員会による現地調査

令和3年度事業

令和3年度、巨理町各種会計予算は、今後のまちづくりに大きくかわる重要な内容であることから、議会に「予算審査特別委員会」を設置し、慎重に審議した結果、全会一致で可決しました。

注目事業をピックアップ



930万円

吉田小学校高架水槽工事



460万円

吉田中学校木造倉庫解体工事



1億5962万円

巨理駅バリアフリー整備



3506万円

吉田東部公園造成工事



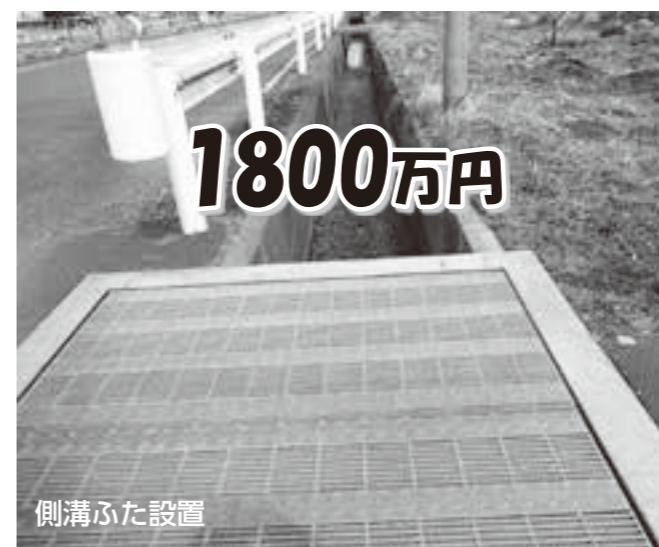
1917万円

高齢者インフルエンザ予防接種経費



1027万円

わたりっこ未来応援金給付事業費



1800万円

側溝ふた設置

町道狐塚線改良工事



653万円

鳥獣被害対策

令和3年度

予算を認定

着眼点

- 収支のバランスがとれた堅実な財政運営か
- 財政構造の弾力性が確保されているか
- 高い行政サービスに努めた財政運営か



熊田 芳子 委員長



澤井 俊一 副委員長

予算を徹底審査!!

一般会計、特別会計、各種特別会計及び企業会計について、令和3年度予算を審査するため予算審査特別委員会を設置し、委員長には熊田芳子委員、副委員長には澤井俊一委員を選任しました。

委員会は、3月12日から17日まで開催し、多項目にわたり質疑が出され、予算について審査しました。本会議ですべての予算を原案とおりに可決しました。審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

職員定数
Q現在の職員数と内訳は。
A総務課 正規職員数は273名、派遣3名、任期付き5名、再任用6名で計287名です。会計年度任用職員は、フルタイム81名、パートタイムが122名で計203名です。

掲載料等
Q例えばグラウンドに広告看板を設置する等の試みで、歳入を増やす考えは。
A企画課 いわゆる「ネーミングライツ」については、現在検討中ですが、前向きに進めます。

工業団地造成
Q未造成7.3ha、2億円の投資となるが、売却地がある中でなぜ、今投資し造成をするのか。
A商工観光課 当初から造成予定でいたが、仮設住宅の用地として使用していました。その後、常磐自動車道4車線化工事に伴い土地を貸し出していたため、造成工事が令和3年度になりました。

町民税の課税世帯
Q個人住民税の均等割り非課税対象者が増えているが、所得割の課税者が増えている要因は。
A税務課 均等割りについては税制改正により、対象者を見込み、所得割については令和2年11月現在の課税対象者を計上しました。

ふるさと納税
Qふるさと納税寄付金が5000万円増えているがその根拠は。また、返礼品目数は。
A財政課 令和元年度が1億5000万円、2年度は2億円になります。3年度についても2億円の収入を見込んでいます。返礼品は、206品のうち食品が148品目となっています。

コワーキングスペース
Qブリス数、独立スペースとフリースペース。現在の確約人数は。
A企画課 悠里館5階のフリースペースは最大で17人が利用可能です。2階に設置します個室ブリスは2カ所、2名。確約人数は現在予約が入っておらず0人です。

入札監視委員会
Q活動内容と年間の委員会の開催回数。
A財政課 年2回開催で、入札及び契約の公正な執行と透明性を図るため、工事・委託・物品業務の全契約を、上半期と下半期に分けて5人の委員からご意見を頂いています。

敬老式典
Q敬老式典経費に、会場運営費が入っていないが。
A長寿介護課 コロナウイルスにより、高齢者を集めて式典の開催は難しく、令和3年度は、記念品の贈呈を中心とした事業とし、会場運営費を未計上としました。

町ホームページ、リニューアル
Qインターネットの公益性、即時性を活用して情報提供をするとのことだが、具体的内容は。
A企画課 スケジュールとしては、6月に業者選定の公募型プロポーザルを検討しています。仕様については、全国の情報を収集しているところです。

巨理駅のバリアフリー工事
Qエレベーター設置は令和4年の春に完成を見込むが、工事に伴い規制があるのか。
A都市建設課 使用動線が通行止めにならないよう計画しますが、状況により歩いて通行する方の通行止めの可能性もあります。

公式ホームページ
Qリニューアルの内容は。
A企画課 全面的なリニューアルを考えており、現時点で1500ページほどの巨理町ホームページを、カテゴリー分け・デザイン・階層といった、全てを見直します。

敬老式典
Q敬老式典経費に、会場運営費が入っていないが。
A長寿介護課 コロナウイルスにより、高齢者を集めて式典の開催は難しく、令和3年度は、記念品の贈呈を中心とした事業とし、会場運営費を未計上としました。

母子父子家庭医療費補助金
Q母子父子家庭は非常に苦労している。令和2年度より減額している理由はなにか。また、対象世帯数は。
A子ども未来課 コロナの影響で医療費が減ったものと考えています。また、対象世帯数は、300世帯程度を見込んでいます。

町ホームページ、リニューアル
Qインターネットの公益性、即時性を活用して情報提供をするとのことだが、具体的内容は。
A企画課 スケジュールとしては、6月に業者選定の公募型プロポーザルを検討しています。仕様については、全国の情報を収集しているところです。

子どもの心のケアハウス運営事業
Q具体的内容と利用人数は。
A教育総務課 さざんか教室の活動として、通所支援、学校支援、教育相談事業を行っています。利用人数は、17名で小学校5名、中学校12名です。

議員が注目したのはここ

令和2年度 一般会計補正予算 コロナウイルス接種準備 福島県沖地震、災害復旧



接種会場、保健福祉センター

■一般会計の主な補正予算項目（歳出）

（補正第7号）コロナワクチン接種

事業名	金額	補正理由
コロナワクチン接種対策費	1億5473万円	新型コロナウイルス早期接種、接種体制の整備
コロナワクチン接種体制確保経費	8368万円	

（補正第8号）事業の確定、予算減額

事業名	金額	補正理由
復興交付金の国費返還金	△18億4919万円	復興事業完了による返還
特別定額給付金事業（10万円）	△2472万円	コロナ給付金の確定減額
飲食店テイクアウト支援補助金	588万円	コロナ支援、補助金の確定減額
町営住宅管理運営基金積立金	2671万円	入居者の確定に伴う増額

（補正第9号）地震被害、災害復旧

事業名	金額	補正理由
県営農地整備事業	1151万円	ほ場の液状化、法面滑落修繕
農業用施設災害復旧測量業務委託	1076万円	水路の護岸滑落修繕

補正第9号 県営農地整備事業
問 ほ場整備された水田、水路の被害状況は。
農林水産課長 吉田東部1期地区の水路のり面が、約3000m滑落しました。水田は液状化の被害があり、噴出物を取り除いた後にすき込みを行い復旧します。

補正第9号 災害復旧費
問 財源は繰入金と町債だが国、県の補助は。
財政課長 農業関係の委託料は、復旧後、県に補助申請を行います。ほ場整備を行った水田、水路の復旧財源は震災復興特別交付税の対象になります。



補正第7号 コロナワクチン接種
問 コロナワクチン接種関連費用は国の負担ですが、申請後の費用について補助は。
健康推進課長 追加費用も全額補助対象です。
問 医師会の接種料負担金と新たな費用が発生した場合は。
健康推進課長 医師会とは国の負担金の範囲内で調整中です。

補正第8号 コロナ関連 商工振興経費
問 飲食店テイクアウト補助金と継続支援追加給付事業の申請件数と周知方法は。
商工観光課長 テイクアウト支援事業は19件、継続支援追加給付事業は317件です。飲食店などが対象で、個別通知と町ホームページ、広報で知らせました。

補正第8号 住宅管理費
問 災害公営住宅の家賃低廉化事業2600万円の積立理由は。
施設管理課長 当初予算は、次年度の推定入居者により国に概算請求していますので、今回入居者の確定に伴い増額となったものです。

新規 条例 第5次亘理町総合発展計画の後期基本計画 亘理町まち・ひと・しごと創生推進基金条例

亘理町まち・ひと・しごと創生推進基金条例の策定
提案理由 寄附金を亘理町まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標達成に活用するため、推進基金を設置するものです。
問 民間提案型の制度を取り入れた事業化は検討しているか。
企画課長 現在「ワタリタウンベイエリアコンセプト」（荒浜地区観光開発）だけでなく、今後、まち・ひと・しごと創生総合戦略に載っている再生計画を国に提出し、その該当する事業について企業版ふるさと納税を活用します。
（全員賛成で可決）

第5次亘理町総合発展計画後期基本計画の策定
提案理由 10年間の町のあるべき方向性を定めた基本構想を踏襲するとともに、施策の進捗状況や亘理町を取り巻く社会情勢の変化等をふまえて、前期基本計画を見直したものです。
問 SDGs（エス・ディー・ジーズ）等、国連からの指針が更新された場合どうするか。
企画課長 国連で新たに採用となった場合、町でも十分検討し、計画に盛り込んでいくようにしたいと思います。
（全員賛成で可決）

エス・ディー・ジーズ SDGs
 2015年9月の国連サミットにおいて全会一致で採択された「誰ひとり取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向けて2030年を年限とする17の国際目標

第5次亘理町総合発展計画後期基本計画
 本町のまちづくりをすすめていくための指針となる「第5次亘理町総合発展計画」の後期基本計画が令和3年度からスタートします。

亘理町介護保険条例の改正
提案理由 令和2年度までと同様、保険料率と公費による保険料の負担軽減を引き続き行うため、期間を令和5年度までに改めるものです。
問 介護保険事業基金の残高と今後の見込み額は。
長寿介護課長 今年度末で4億円を超えると試算していますが、第8期計画では1億4200万円取り崩す予定です。基金として余裕はありますが、利用者への給付費上昇を見据え、安定した介護保険の運営をしていきます。
（全員賛成で可決）

亘理町債権運用条例の改定
提案理由 基金の運用を国債等の債権で行うに当たり、関係する基金条例について改正を行うものです。
問 国債購入で運用を行うのか。
町長 一番安全な国債と考えていますが、世界的な長期金利を見定め運用していきます。
（全員賛成で可決）
亘理町長老の推戴
森 義重氏（浜吉田北）
菊地 伸悦氏（箱根田東）
 森氏、菊地氏の長老推戴について、全会一致で同意しました。

総括質疑

予算審査特別委員会に先立ち、総括質疑が行われました。総括質疑とは、審議する案件に対してなされる全般的な質問で、今回は3名の議員が登壇して行いました。



鈴木邦彦議員

令和3年度予算案及び施政方針について

問 予算編成において、事務事業見直し作業を行ったのか。

財政課長 事務事業の見直しの観点を踏まえ、予算ヒアリングを実施しました。

問 鳥の海エリア一帯の将来構想は、なぜ10年を要するのか。

商工観光課長 民間事業者の提案により具現化するための期間が10年ということですが、**問** 公民連携推進事業とは。

企画課長 行政と民間事業者が協働で公共サービスの提供を行うことです。



小野一雄議員

施政方針について

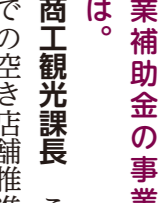
問 雨水処理における南町地区の浸水対策計画は。

上下水道課長 都市計画道路南町鹿島線の進捗と合わせる必要があることから、公共下水道（雨水）の事業計画変更の策定を行うものです。

問 荒浜雨水ポンプ施設の更新内容は。

上下水道課長 検討結果に基づき改築が必要な箇所の実施設計を行うものです。

天井クレーンは40年経過しており、その更新と、外壁が41年経過しておりその補修です。



鈴木高行議員

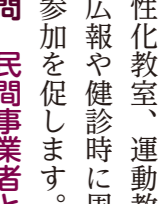
介護保険サービス向上について

問 要支援、介護1・2の方々の階層に対する事業の周知と利用促進はどのように行うのか。

長寿介護課長 介護保険のことで窓口に来た方に、事業内容の説明をします。高齢者向け

問 新店舗運営支援事業補助金の事業内容は。

商工観光課長 これまでの空き店舗推進事業補助金に加えて、新たに店舗を整備する場合や新しい店舗を賃借して、新規開業する事業者も補助の対象とし、支援するものです。



鈴木高行議員

問 住民の多様なサービスの資源の把握と開発とはどのようなものか。

長寿介護課長 運動機能に特化したデイサービス事業を公募し、開設して支援の充実を図ります。

問 住民の多様なサービスの資源の把握と開発とはどのようなものか。

長寿介護課長 地域の支えあい推進員と協力し、生活支援の担い手の育成や地域ニーズとサービス提供主体の活動をマッチングし資源把握と開発に取り組むことです。

一般質問

町政のことが聞きたい

「一般質問」は町長に対し、将来に向けての考えなどを質すものです。今回は8人の議員が登壇して行いました。

佐藤正司議員 12P

- ・森林環境譲与税の活用は
- ・持続可能な行財政改革は

小野一雄議員 13P

- ・死亡手続きのハンドブック作成は
- ・成人式を延期した判断は

鈴木高行議員 14P

- ・荒浜と吉田東部の街並形成
- ・大震災10年経過後の資産課税は

高野 進議員 15P

- ・今後、債権者集会の結果説明は
- ・割山の採取期間は予定通りか

鈴木邦昭議員 16P

- ・コロナワクチン接種の周知方法は
- ・大規模災害時の体制強化は

大槻和弘議員 17P

- ・住民サービスと働き方改革は
- ・水道民営化の説明を求めるべき

佐藤邦彦議員 18P

- ・震災の教訓、伝承方法は
- ・行政区長制度の見直しは

小野明子議員 19P

- ・移住・定住支援について
- ・空き家対策の進捗は



小野 一雄 議員

死亡手続きのハンドブック作成は

令和3年度中に作成配布

問 死亡届提出後の手続きの流れは。

町長 火葬許可証を渡す際に「死亡届出後の手続き」の一覧表にてチェックします。ご遺族は一覧表を持参して町民生活課での手続きが終えますと、健康推進課などの次の部署へ職員が同行し、役場内で手続きが円滑に行えるようにしています。

問 ご遺族支援コーナーを設置し各種手続きを支援しては。

町長 役場内での各種手続きの負担軽減は町民の利便性向上につながります。支援コーナーは設置していません。



死亡届出の窓口 町民生活課

んが、高齢者の方で移動が困難な場合は、各担当課職員が出向いて対応しています。

問 死亡に伴う各種手続きをまとめたハンドブックを作成し、他関係機関への手続きの周知を図っては。

町長 役場での案内範囲以外にも多岐にわたる、少しでも負担軽減となるよう、ハンドブックの記載内容を十分に検討して、令和3年度中に作成、配布できるように、準備を進めています。

森林環境議与税の活用は

温暖化対策と森林の適正管理

問 森林経営管理集積計画をどう策定する。

町長 温暖化防止や国土保全目的の「森林環境議与税」が交付され、経営管理が行われていない森林を町が仲介役となり、林業経営者が所有者に代わって適正管理を行う制度です。現在、本町に500haある私有人口林の所有者に対する意向調査の準備作業中であり、これを反映させた経営管理集積計画の策定をします。



一部整備された散策路

問 里山トレッキングとしての整備は。

町長 散策路として愛宕沢から四方山までが開設されています。巨理歩好会や巨理まちづくり協議会等が保全に取組んでいます。この整備に森林環境議与税の充当は考えていませんが遊歩道整備をし、人口交流拡大に向け実施できるような検討します。



佐藤 正司 議員

成人式を延期した判断は

住民の健康と安全確保を優先

問 延期した判断はなにか。

町長 式典は、午前と午後の開催や来賓、ご家族の参加者の縮小と出席自粛者とのオンライン配信の準備を進めてきました。しかし、帰省した大学生が陽性と判定されたため、住民の健康と安全確保を優先し延期を判断しました。

問 成人式を迎えた若者たちの心情と隣接市町の動向は。

町長 心待ちにしていた一生に一度の成人式。新成人の皆様と晴れの日を迎え楽しみにしていたご家族に対し申し訳なく思います。また、隣接市町の岩沼市と山元町は予定どおり実施しました。

問 今後「成人式」は延期すべきでないと考えますが。

町長 開催に向け、あらゆる策を講じ、できる限り延期しないよう努めます。



成人式会場予定の中央公民館

持続可能な行財政改革は

質の高い行政運営に努力

問 新型コロナウイルス禍で今後の財政状況は。

町長 新型コロナウイルス感染症拡大は、町財政にも大きな影響をもたらし、町税収入は6・3%減少。国では、行政サービスを安定的に提供できるように普通交付税等を増加する財政措置が講じられています。令和3年度は各種事業の優先順位を付し、安定した財政運営に努めます。

問 「持続可能な行財政運営プラン」の作成は。

町長 老朽化が進む公共施設の維持管理、増大する社会保障関連経費、社会情勢の変化に伴う新たな行政課題に的確に対応するには、従来に増して効率的な行財政運営を推進して

いく必要があります。国の行政改革の方針を鑑み、来年度中に策定をし、質の高い行政サービスの提供、町民と行政の協働体制の確立を目指し、持続可能な行財政運営に取り組んでいきます。

問 ポストコロナ社会に向けた新たな取り組みは。

町長 テレワーク・オンライン教育など非対面型の生活様式を可能とするデジタル活用が重要視され世の中が激変しました。情報システム標準化、マイナンバーカード、AI、RPAの利用促進は重要な課題であります。今後、国等の動向を注視し対応できる体制を推進していきます。



今後、債権者集会の結果説明は

今後、全員協議会で報告します

問 障害福祉サービス費の不正受給について、今年（令和3年）2月12日に第2回債権者集会が開催された（当町の債権金額は2317万8千円）。その内容は。

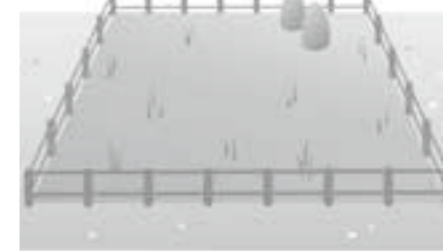
町長 亘理センターにおいて家賃の一部が返金されませんでした。破産会社代表者と破産管財人の間で返金等について協議中の案件があり、今後においても財団のお金が増えることが見込まれることから、引き続き調査回収業務を行う方針となり、第3回債権者集会が5月21日に開催され



高野 進 議員

荒浜と吉田東部の街並形成

空地バンク制度の活用を検討



問 荒浜の旧市街地と吉田東部の街並は形成されていない。今後どのような計画で再生を図るのか。

町長 荒浜地区は鳥の海公園、にぎわい回廊商店街、きずなぽーとわたりの復旧復興など、ハード事業やはら



鈴木 高行 議員

こ飯スタンプラリー、自転車観光などソフト事業を取り組み、観光客の集客に力を入れています。土地利用については空地バンクの様な制度を活用できないか検討しています。

再質問 吉田東部地区、特に駅前周辺、買い物や医療機関が不便である。駅前通りの計画は。

町長 吉田東部地区は区長会からも要望があり、県医師会会報のドクターバンクに掲載、薬局の管理者を通じて発信しています。商店については県内の小型スーパーや、みやぎ生協、亘理山元商工会に働きかけていますが、現状において難しいとの回答がされており、誘致には至っておりません。

ることになっていきます。

問 債権者集会の結果等は全員協議会で説明しては。

町長 できるかどうか確認し、後程お答えさせていただきます。

問 いつ頃か。

町長 今定例会中に、どのような形でお知らせするか考えさせていただきます。

※3月16日
全員協議会
副町長 今後、全員協議会で報告をします。

割山の採取期間は予定通りか

延長・計画の見直しを行う



割山採取場

問 東日本大震災後の復旧・復興のため採取された土量は約90万立方メートルになる。跡地は、森林環境の保全のため法面の緑化を行い、底地には植樹するとなっている。採取期間は令和4年11月までとなっているが、予定通りか。

町長 今後も道路改良工事等が必要になることから、採取期間の延長・計画の見直しを行っていきます。

問 延長の件を、地域住民に説明しては。

都市建設課長 丁寧な方法で考えていきます。

問 底地には杉等を植栽することになっているが、播種・育苗は進んでいるか。

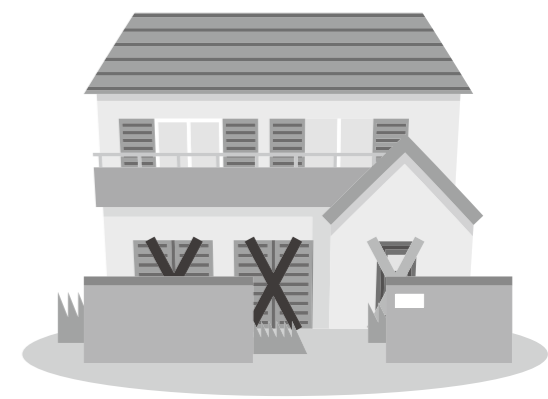
町長 期間の延長を考えているため、播種・育苗は行っていない。採集終了後、全面積約5ヘクタールに杉の植樹を考えています。

問 すり鉢状で非常に危険。安全対策上、出入り口にチェーンでも巻かれたらどうか。

都市建設課長 鍵なりチェーンの開閉について徹底します。

大震災10年経過後の資産課税は

軽減特例措置を5年間延長



問 東日本大震災から10年経過し、土地・建物への課税は変わるのか。

町長 固定資産税、都市計画税の軽減特例が5年間延長になります。

再質問 所有者への周知は。

町長 個人宛に通知します。また、町広報、ホームページで周知します。

再質問 令和3年度は評価替の年である。浸水した土地に時点修正をして、評価額の減額はしないのか。

税務課長 浸水区域の評価は、平成24年に修正し約40%〜70%程度になっています。

問 震災後の、浸水しない土地と浸水した土地の差が歴然としている。適正な価格で評価されたのか。

税務課長 大震災後不動産鑑定を入れて価格に反映させています。

住民サービスと働き方改革は サービス向上に向け取り組みます



大槻 和弘 議員

問 住民へのサービス向上と働き方改革は。

町長 復興事業が進み業務量の減少や組織再編等により超過勤務が減少しました。今後も住民サービスの向上に向け取り組みます。

問 給料表を7級制としたが成果は。

町長 今後、7級の職員増が見込まれ、組織の活性化や職員のモチベーション向上を図る点でも成果と考えます。

問 国は押印の廃止を掲げているが、本町の対応は。

企画課長 廃止について、行政手続きなど1200を3月に判断、4月中に精査し、6月に条例、規則等の改正



役場1階窓口

水道民営化の説明を求めべき 要望があれば県に求めます

問 県は、仙南仙塩広域水道(※)の民営化を進めているが、現在は。

町長 県と競争参加者との間で仕様等について対話や交渉を行う契約手法(競争的対話)が終了し、今後のスケジュール等について情報提供を受けています。

再質問 競争的対話をどことしているか。

上下水道課長 応募者は非公表です。運営に関する説明は優先交渉権者決定後です。

再質問 説明を県に求めるべきでは。

町長 要望があれば「出前講座」の開催を県に求めます。

問 本町の水道事業運営は広域連携(※2)を考えているか。

町長 他市町との広域連携は、メリット、デメリットを精査し、可

問 被災した方に対し町としては「どのような状況なのか」「何をしなければいけないのか」「向き合う姿勢が大事ではないか。」

町長 今後、そのことを肝に銘じ、災害が発生した場合には対応に努めてまいります。

問 被災した方に対し町としては「どのような状況なのか」「何をしなければいけないのか」「向き合う姿勢が大事ではないか。」

町長 今後、そのことを肝に銘じ、災害が発生した場合には対応に努めてまいります。

※仙南仙塩広域水道 県が、七ヶ宿ダムより取水したものを、巨理町も含めた、17市町が料金を支払い受水している。

※2 広域連携 人口減少等により、採算性の悪化などに対応するため、市町村の枠をなくし連携することで水源の融通や効率的な運営を目指すもの。

コロナワクチン接種の周知方法は 個人通知、広報、ホームページで



鈴木 邦昭 議員

問 本町では、新型コロナウイルスワクチン接種に向け、町民への周知方法は。

町長 町民への周知方法は、スケジュール等が固まり次第、速やかに個人通知、広報、ホームページ、医療機関等を通し周知していきます。

再質問 医師会と連携体制の整備は。

健康推進課長 議事や内容に沿って、週1程度、郡医師会の担当医師と協議を重ねているところです。

問 独り住まいの高齢者や障がい者の方、寝たきりの方、移動不可の方、高齢者施設入居者の方々への接種対応は。

町長 関係機関と連携し、施設内での接種、独り住まいの高齢者の相談対応や送迎等の支援、移動ができない方は、訪問による接種の検討を行っています。

問 コロナワクチン接種後のアレルギーが生じた場合、本町の取り組みは。

町長 副反応について、巨理郡医師会と共有し、集団接種会場で接種後の状態観察を行うため、看護師の配置や場所の確保、救急医薬品等の準備を検討します。

問 重症化リスクの高い高齢者及び障害者の支援施設や集団感染のおそれのある幼稚園、保育園、小中学校職員へのPCR検査の無償実施は。

町長 本町が行う無償のPCR検査は考えていません。

大規模災害時の体制強化は 引き続き体制の強化に努める



令和2年7月豪雨で氾濫する雨水

問 大規模風水害、想定を超える災害が頻発している。一昨年10月の台風19号、昨年7月の豪雨を通じて、本町の防災体制は強化されたか。

町長 各種災害による教訓を踏まえ、巨理町地域防災計画の見直しを行いながら、引き続き防災体制の強化に努めていきます。

問 被災した方に対し町としては「どのような状況なのか」「何をしなければいけないのか」「向き合う姿勢が大事ではないか。」

町長 今後、そのことを肝に銘じ、災害が発生した場合には対応に努めてまいります。

移住・定住支援について

国の支援を積極的に活用



小野 明子 議員

問 本年度、国の支援事業を活用した、東京からの移住者が移住支援金を受給した例は。

町長 本年度は受給例が一例ありました。

再質問 移住者の就業支援状況は。

企画課長 本町は県内で4番目に多い16事業所が、移住者の受け入れ企業として登録されています。

問 サテライトオフィスの整備や既存施設を活用支援する地方創生テレワーク交付金の活用予定は。

町長 交付金を活用した施設等を整備するため、本町に滞在、立地



巨理町コワーキングスペース

を希望する企業とのマッチングが必要で、そのため、ビジネスマッチングセミナー等に参加して、積極的にサテライトオフィスの誘致を行います。

問 町独自の支援は検討しているか。

町長 感染症流行の影響を受けた地域経済の活性化のために検討しています。

空き家対策の進捗は

所有者への説明、確認段階にある

問 昨年5月に巨理町空き家バンク事業に関する協定が締結されたが、現在の空き家の登録状況は。

町長 現在は登録がありません。299件の空き家の所有者にアンケートを取ったところ、68件の所有者がこの事業に興味があると回答し、現在は登録に向けた意向調査票の送付や事業内容説明を行っています。

問 2月に大きな地震があった。管理不足の空き家を点検し、倒壊の危険性を把握する等の対策は。

町民生活課長 地震後、倒壊の危険性が最も高い物件を確認し、安全を確認しました。



定住促進のまちへ

問 空き家バンクの活用のために、積極的な広報活動に取り組む予定は。

町長 事業の進捗に合わせて、登録物件や空き家バンクに関する情報、定住促進に関する情報等を、町のホームページと広報に掲載し、情報発信に努めます。

震災の教訓、伝承方法は

記録誌の配布、伝承計画進める



佐藤 邦彦 議員



震災の記憶、荒浜防災公園

問 震災・復興の記憶、教訓についての伝承理念は。

町長 経験した方しか語れない震災、復旧・復興に関する取り組みや、記憶、経験、知識や教訓を後世に伝えていくことは非常に重要で、大切なことと考えております。

再質問 「語り部」をビデオ撮影し防災教育、学べる仕組みを。

町長 震災伝承の究極は防災だと考えています。二度と犠牲者を出さないために防災の伝承について、提案を含め検討を進めていきます。

問 復興の記録や情報の保存活用は。

町長 震災後10年間の記録誌「復興のあゆみ」を全世帯に配布します。また、震災記録映像を作り、町外や外国からの訪問者の方々に復興状況をご覧いただけます。

再質問 伝承の活用方法「震災伝承計画」を策定すべき。

町長 震災を乗り越えた町民は10年、20年、30年と過ぎていくと少なくなりますが、どのような伝承方法ができるのか、ソフト面の計画を考え進めていきます。

行政区長制度の見直しは

制度は継続、個人情報協定の

問 行政区長制度の検討結果は。

町長 検討会は、区長会の提案で設置され、個人情報について協定を結び、広報・回覧は従来通り行政区長に依頼します。また謝礼は見直し、制度は継続します。

問 行政区長の職務と町内会の役割は。

町長 広報紙等の配布や意見集約を行い、行政と連携し地域活動を支援していただきます。

再質問 区長業務の一部（広報等）を町内会に委託しては。

総務課長 町内会への委託は検討会で協議の結果、行政区長が配布することになりました。



みんなだまちづくり

問 報酬の在り方は。

町長 法改正のため報酬から謝礼金とします。基本額と世帯割の計算になり、世帯割の金額を見直しました。

再質問 見直しは行政区の実情、業務量が反映され公平か。

総務課長 世帯割を3割減額し基本額を増額する意見を基に、検討会で十分に協議を行いました。

令和3年3月 第11回定例会 議案等の審議結果

○：賛成 ×：反対 議：議長 欠：欠席 退：退席 除：除斥 無記名投票：無記名投票 ※議長は採決に加わりません。

Table with columns for proposal number, name, date, and 18 council members' voting results. Includes proposals like '巨理町まち・ひと・しごと創生推進基金条例' and '令和3年度巨理町一般会計予算'.

総務常任委員会報告

条件付き一般競争入札における総合評価方式の導入並びに巨理町の守り手である地域建設業の受注機会の確保に関する陳情

巨理町災害防止協議会より陳情のあった、条件付き一般競争入札における総合評価方式の導入並びに巨理町の守り手である地域建設業の受注機会の確保に関する陳情について、入札担当課からの説明を受け、質疑・審査をおこなった。



報告書を読み上げる熊田総務常任委員長

町は国の指針に基づき、総合評価方式による一般競争入札を3件実施したが、東日本大震災の発生により、震災復興事業を優先すべく中断していた。平成28年12月に策定された「巨理町入札制度改革」の中で、総合評価落札方式等の新たな入札制度の導入を検討していくと示されている。

大震災復興支援特別委員会調査最終報告

これまでの取り組みと最終報告

平成23年5月25日の臨時会で特別委員会を設置し、今後の復興計画に反映させるため被災地区長会との意見交換会や仮設入居者との懇談会を開催し意見聴取を行い、町へこれらを提案しながら復興支援と創造的復興を目指して活動をしてきた。

本町の震災復興計画は、今年度が最終年度であり、建設関係(ハード)事業計画の約95%が完了、ソフト事業の被災者支援事業を残すのみである。本町の特産品「イチゴ」の復興、圃場整備事業、避難道路、鳥の海公園、復興住宅整備等が整い、復興の基本方針「安全」と「安心」を確保する町づくり・基本方針2「暮らし



最終報告を行う小野委員長

請願・陳情

内 容	提 出 者	紹介議員	対 応
国立病院の機能強化を求める陳情	全日本国立医療労働組合宮城支部 支部長 大山 裕 司		議員に配付

議長交際費を公開します

議長が議会の対外的活動をするために要する経費を議長交際費といいます。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

令和3年1月～3月分

No.	年 月 日	区分	内 容	支出金額
1	令和3年1月28日	弔慰	元巨理町議会議員逝去弔電代	1,430円
2	令和3年1月28日	弔慰	元巨理町議会議員逝去弔花代	11,000円
1月分計 2件				12,430円
2月分計 0件				0円
1	令和3年3月12日	その他	3.11東日本大震災10周年巨理町合同追悼式生花代	20,000円
3月分計 1件				20,000円

議会の映像配信を行っています



◆ 次の定例会は

6月10日(木)～17日(木)の予定です。

そのうち一般質問は6月15日(火)、16日(水)を予定しています。

- ◆ 感染症の拡大予防のため、議場での傍聴について自粛をお願いしております。
- ◆ 議会の映像配信を行っています。パソコン・スマートフォン等で手軽に議事をご覧になることができますので、ぜひお試しください。
(録画配信は会議終了後、おおむね7日後(土日祝を除く)からご覧になれます)

議員の会議等出欠状況

令和3年1月1日～令和3年3月31日

○…出席 ×…欠席 △…遅刻、早退 ー…員外 傍…傍聴 弔…弔事 研…研修 公…公務

月	日	曜日	開催会議名等	議員名																	
				1 小野一雄	2 鈴木邦彦	3 高野進	4 結城喜和	5 安藤美重子	6 大槻和弘	7 鈴木秀一	8 小野明彦	9 佐藤邦彦	10 木村満洋	11 森義洋	12 渡邊健一	13 澤井俊一	14 佐藤正司	15 鈴木高行	16 熊田芳子	17 鈴木邦昭	18 佐藤 實
			出席回数(回)	17	17	16	21	16	26	22	16	25	26	20	17	26	16	17	21	26	18
			会議回数(回)	17	17	16	21	16	26	22	16	25	26	20	17	26	16	17	21	26	18
1	7	木	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	12	火	産業建設常任委員会	○	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-
	15	金	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	15	金	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	20	水	総務常任委員会	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-
	21	木	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○
2	1	月	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○
	3	水	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	16	火	教育福祉常任委員会	-	-	○	-	○	-	-	○	○	-	○	-	-	○	-	-	-	-
	17	水	産業建設常任委員会	○	○	-	○	-	-	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-
	18	木	総務常任委員会	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-
	19	金	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	24	水	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○
	25	木	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	2	火	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	火	大震災復興支援特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	2	火	議会広報常任委員会	-	-	-	-	-	○	○	-	○	○	-	-	○	-	-	-	○	-
	3	水	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	金	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8	月	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	8	月	議会運営委員会	-	-	-	○	-	○	-	-	○	○	○	-	○	-	-	○	○	○
	9	火	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10	水	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	12	金	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
	15	月	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	火	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	16	火	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	17	水	予算審査特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	18	木	3月定例会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

表紙の紹介



巨理町在住、柴田高校野球部の我妻秀飛^{あがつましゅうと}さん(写真左)、谷木亮太^{やぎりょうた}さん(写真右)の2選手が、第93回選抜高校野球大会(春の甲子園)に出場しました。

初めての甲子園は、「緊張したが楽しめた」そうです。次の目標「夏の甲子園」向け、すでに練習を再開しています。



Vol.11

わたりの未来

watari mirai

高屋小学校 1年生

菅井 実咲さん



動物が好きなので、将来はペットショップで働きたいです。学校では大きな声で「ならんで下さい」と整列係を頑張っています。家族、友達みんなに優しい町になればいいな。

巨理小学校 4年生

武田 竜矢さん



格好いいデコトラ運転手になりたい。まだ運転免許が取れないので、お父さんとデコチャリ作りを頑張っています。やさしい仲間がいて、デコトラが走る町がいいな。

長瀬小学校 2年生

丸子 侑誠さん



面白い物語をたくさん書いて、先生や友達に見せています。将来は、小説を書く人になりたいです。大きな遊ぶ場所がある、楽しい町になってほしいです。

①将来の夢は。

②いま頑張っていることは。

③こんな町がいいな。

荒浜小学校 5年生

伊藤 聖莉さん



夢はみんなが嬉しくなるような服のデザイナーになりたいです。服のデザインを描いたりフェルトで練習しています。災害等で悲しむ人がいなくなるような防災の町にしたいです。



高屋小学校



巨理小学校



長瀬小学校



荒浜小学校

吉田小学校 3年生

齋 望叶さん



将来ケーキ屋さんか、看護師さんになりたいです。いま算数のわり算を頑張っています。きれいな巨理町にしたいです。



吉田小学校



逢隈小学校

逢隈小学校 6年生

五十嵐 真斗さん



サッカーにかかわって、選手や監督になりたいです。そのために、スポ少でサッカーの練習を頑張りたいです。大人も子供も、みんながもっと交流できる元気な町になってほしいです。

わたりの議会だより

vol.151

2021

発行 巨理町議会 一九八九―二〇二〇
編集 巨理町議会広報常任委員会

宮城県巨理郡巨理町字修一 一番地 901-3134-0506
印刷 株式会社東北プリント
・年一回発行

編集後記

入学、就職おめでとうございます。本来であれば新たな門出に盛大なお祝いがなされるべきところ、コロナ禍において、肅々と執り行われたものと思っております。私たち広報委員会も、国難の時に新たなチャレンジをする皆様に精一杯のエネルギーを送らせていただきました。さて、令和3年度予算が可決されました。本年予算の目玉は広報紙に記載しておりますので一読ください。この広報紙が皆様の手に届くころには、木々の青葉が勢いよく繁始める季節です。行動制限があっても気持ちには、天を衝く勢いを持って、広報委員会の役割を果たしていきたいと思っております。(木村 満)

議会広報常任委員会
委員長 大槻 和弘
副委員長 鈴木 秀一
委員 佐藤 邦彦
木村 満
澤井 俊一
鈴木 邦昭

議会に関する詳しい内容は巨理町のホームページからご覧いただけます。

<http://www.town.watari.miyagi.jp/>

